

NPO 法人 ふろんていあタウン工房

ふろたん通信



2016年8月27日 広報センター No. 16

MT.VICTORIA PROJECT

■ スタディツアーのスタートに向けて 「ストーリーマップ」完成間近!

2013年3月の第1次から201511月の第3次まで行ったピクトリア山の調査登山、その成果を活かそうと取り組んできた登山ルートマップづくり、今回はその仕上げ作業の様子を紹介します。

中学生から高齢者まで多彩なメンバー歩いた第1次、ナマタン公園事務所とJICAメンバーとの意見交換会を行った第2次、そして第3次隊は衛星電話と万歩計を使った歩行距離調査と植物調査に取り組みました。愈々その総仕上げ、今迄も紹介した「ストーリーマップ」づくりを進めています。

その中で1番大変なのが2万5千分の1の登山マップづくり、賛助会員の造園家・竹川清和さんが取り組んでいます。膨大な数の衛星写真の合成から、等高線の重ね合わせ、眺望地点の位置と距離合わせ、すべての作業を時間も気にせず一人でこなしています。コダワリの造園家との評判そのものです。

○ 写真は目下作業中の頂上付近の地図……小さくて苦労の跡までは読み取れませんが、もうすぐ完成しますので、その時実物を手に取ってご覧ください。そして来年3月、この地図を手に持って第1回スタディツアーに旅立ちましょう!



■ 7月の報告 (協力・連携団体の最近の活動もお知らせします)

1) 御嶽山登山道路整備の報告

今年も7/2の登山道復旧整備活動にNPO ふろたん工房からは、室井・鶴見氏2名が参加しました。木曽ユネスコ協会と木曽御嶽山奉仕会の共催で今年47名が参加。御嶽山噴火によって剣ヶ峰頂上まで行けませんが、7合目から山頂手前の入山許可二の池までの登山道の復旧整備を行いました。前夜出発テント泊の日帰りボランティア活動、大変ご苦労様でした。



2) 木曽ユネスコ協会の地域活動

・江戸時代から中山道の旅人が常備薬やお土産とした「百草」、その日野製薬会社/井原社長が理事長の木曽ユネスコ協会は、御嶽山に残る地域遺産を保全するためのボランティア活動を実施しています。

毎年8月に、東日本大震災の被災地の子供たちをよむはら高原こだまの森に招待し、楽器バンドーラの制作と演奏の実習会を行っています。今年で5回目になります。

今年は福島県川俣町立山木屋小学校4・5・6年生15名と先生2名が5日間で参加しました。



3) ミンガラバー・ユネスコクラブのミンガラバーだよ

・ミンガラバー・ユネスコクラブは、ミャンマーに関する勉強や人との交流を目的とする民間ユネスコ団体です。これまでミャンマーの教育・文化に触れるスタディツアーを行っており、今年8月にはヤンゴンから車で北西約1時間半のモービー郡のミャンマー中央林業開発センターの隣接する湿地において植林活動を行いました。

8/19には高円寺の「カフェと雑貨/ほれやあれ」で報告会を実施しています。



4) まちなび倶楽部の街歩きと東北

・「駅力調査」「ニュータウン調査」「居心地調査」等多多彩な調査活動に取り組んでもう10年、数々の成果を残しているまちなび倶楽部では、9/2(金)「野州下野の国・足利の街探訪の旅《教育と歴史とシルクロードの織りなす街》」を実施します。参加者募集!

問合せ メール:mn-club@machi-navi.org URL: http://www.mati-navi.org/

5) ピース・イン・ツアー (スタディ・ツアーのチラシ製作中)

・来年3月の「スタディ・ツアー」は、①ピクトリア山トレッキングと②チン州伝統織物見学と③バガン仏教遺跡見学がツアーのポイントです。現在旅行会社ピース・イン・ツアーと相談しながらPRチラシを作成しています。

6) 「山木会」8月は「山の日8/11」の1週間後8/18でした

あいにくの雨でしたが、参加者(室井・瀬川・江頭・高田・朝倉)5名 運営委員会の報告と7・8月の活動状況の報告(スタディMAPやチラシの作成状況など)

● 山木会は毎月第3木曜日開催・9月は9/15(木)午後6時~

(於: 恵比寿「びるまの壺琴」渋谷区恵比寿2-8-13 7F 恵比寿駅から徒歩8分) 共に語らい・参加自由です。(毎回予約なしOK)

◆◆◆◆◆ 編集局からのお知らせ ◆◆◆◆◆

□ **いつでも新規の会員募集中です。**
「年会費」徴収中:(正会員1万円、賛助会員5千円)事務局(会計担当)高田

・振込先: ゆうちょ銀行 記号10180 番号56409771 名義: トクビ フロンティアタウンコウボウ

□ **第3次調査隊の旅日記 希望者は事務局まで。**
「ミャンマー雑記」(瀬川) 「おやし3匹ミャンマー・ナマタンをめざす」(森)